

すべての人に本物のバレエを —イギリス「Ballet for All」の活動—

桑原和美

はじめに

「Ballet for All」(以下 B. F. A.) とはその言葉の通り、年齢、性別、階級、収入、地域などに関わらず、誰もがバレエを楽しみ理解できるようにしよう、という目的を持って設立されたバレエのグループである。1964年から80年までの16年間にわたる活動期間中イギリス国内、特にそれまでバレエの公演など行われたことがない地方の小さな劇場や学校、ホールなどにおいて、実際にバレエを観る機会のなかった多くの人々にプロのダンサーによる高い水準のバレエを紹介し、彼らのバレエに対する関心と理解を育てることに大きく貢献をした。B. F. A. の活動はダンサーやカンパニーがその専門的な技術と内容をもって教育的な仕事を十分に行うことができることを示し、またその活動の方法は以後多くのプロフェッショナルが教育分野で活動する際のモデルになるなど現在のイギリスにおける一般の人々や学校でのダンス教育と深い関わりを持っている。

B. F. A. の設立

1950年代半ばに実験的試みとしてオクスフォード大学の主催で始まった社会人を対象としたバレエの学外講座が B. F. A. の出発点である。社会・文化的にも極めて斬新で野心的なこの講座を担当したのは、バレエの研究者であり映像作家としての経歴ももつピーター・ブリンソン(Peter Brinson)であった。彼はレクチャーに映像的な資料が必要であると考え、当初はフィルムを使用していたが、次第にこれをロイヤルバレエ・スクールの生徒をデモンストレーターにしたレクチャー・デモンストレーションのスタイルに発展させていった。講座は非常に好評で、ケンブリッジやロンドン大学も同様の講座を依頼するようになり、ブリンソンはバレエという一見特殊で少数派の愛好者のものと思われがちな芸術が一般の人々に大いに関心を持たれることを理解した。彼にとって講座の最終的な目的は、過去と現在の考察を通してイギリスのバレエを成立させているものを明らかにし、今後バレエが人々にとって共有の文化になるために必要なことはなにか、を考えることであった。これが B. F. A. 設立のアイデアに結びついている。彼の案はロイヤルオペラハウスとロイヤルバレエの理解と支援、さらにガルベンキーン財団の資金援助を得ることによって具体化に向かい、1964年9月に最初の公演を行うに至った。

B. F. A. の公演活動

ツアーによる公演は1シーズンを3期(秋・冬・夏)に分け、各期ごとにレパートリーとダンサーの交代が行われた。また新しいレパートリーの準備は夏のツアーと次のシーズンとの間であることが多かった。レパートリーは設立後2年間くらいはロイヤルバレエのレパートリーからの抜粋であったが、1967年以降はバレエの技術やダンサーのトレーニング、バレエや振り付けの歴史とその時代背景などを表現する独自のスタイルによるオリジナル作品に移行した。

公演回数は初年度以後年々増加し、7年目以降は年間200回を越えるようになった。また観客動員率も高く、70年代の報告では80~86%、しかも1カ所で1公演のみの場合には95%という B. F. A. の人気の高さを十分に伺わせる数値が示されている。

公演場所については、16年間のうち海外公演は1973年のポルトガル公演のみで、それ以外はすべてイギリス国内であった。ツアーは約1年前の予約によって調整されていたとはいえ、実際には長距離の移動を頻繁に行いながらのスケジュールが多く、特にダンサーにとっては大きな肉体的・精神的な負担になった。このことは B. F. A. の存続をめぐる論議の中で常に重要な問題にされた。

ツアーはほとんどのシーズンで、イングランド、ウェールズ、スコットランドに広くわたった。また地方の中心都市だけでなく、地図上に確認することが困難なほど小さな町でも多くの公演は行われている。16年の間には幾つもの常連的な場所も現れる一方で、初めて訪れる場所での公演も必ず見られた。平均で年間34週の公演に加え、新作やダンサーの交代に伴うリハーサルが行われるという多忙で厳しいスケジュールにも関わらず、遠隔の小さな場所にもバレエを運んでいこうとする初期の目的は確かに遂行されていたのである。

【参考文献】

Brinson, Peter & Crisp, Clement. Ballet for All; a guide to one hundred ballets, London, Pan Books, 1970.

Brinson, Peter. The Ballet in Britain; eight Oxford lectures, London, Oxford University Press, 1962.

Calouste Gulbenkian Foundation. Dance Education and Training in Britain, London, Oyez Press, 1980.

Cohen, Selma Jeanne. International Encyclopedia of Dance, London, Oxford University Press, 1998.